



㈱アスクゲート代表取締役

齊藤 三寛



創業7年目で20億円企業に成長 行動力と負けん気の強さが身上

7年前、旭川でまだ人材派遣が認知されていなかったころ、人材派遣会社を設立した。
「同級生（現専務）と2人で始めましたが、最初はまったく相手にされなかった。それでも、毎日、飛び込みで」

軒一軒営業に回りました。その成果が今日、旭川で大きなシェアを獲得できた要因です」と、当時を振り返る。
会社の規模が拡大するにつれて、社員教育にも力を入れていく。ひとつの例として、社員全員の名刺に本人が自

撮できるキャッチフレーズを入れていく。「私は、行動力ナンバーワン」と入れています。営業先で名刺を見て注目されるように考えましたが、今は各社員がその言葉に恥じないよう頑張る糧になっている。また、社員一人ひとりに会社や家庭、自己の目標を掲げさせて、それらに向かっているよう日々アドバイスをする。
具体的な目標を持つことで、仕事への取り組み方が分かってくる。「二日、一週間、一カ月などと細かな目標を持って仕事に臨むこと。社員とは毎日メールでやり取りをして、仕事の進み具合や悩みなどを共有しています。うるさいといわれてもこういったやり取りをしないと目標を達成することはできません」と、妥協は許さない。
創業してわずか7年で20億円企業に成長できた秘訣は、「コンプレックスと負けん気の強さ」と自己分析する。憎めない笑顔の裏には、芯の強さがしっかり備わっている。

さいじろう みつひろ ●1973年（昭和48年）旭川市生まれ。34歳、地元高校を卒業後市内の設計事務所に入り、20歳で設計施工会社を設立。2009年、人材派遣会社、アスクゲートを設立。昨年6月、人材派遣業や飲食業など3社に拠点を分散して株式会社に移行。